

# 中山地区

## 公民館だより

NO 625  
令和7年1月31日  
中山地区公館  
TEL 676 - 2553

### ☆小正月行事、だんごさしの集い☆



1月11日（土）に小正月行事の「だんごさしの集い」が行われました。初めに2枚の短冊に今年の目標を書いてもらいました。書き終わった人からだんご木（みずき）に短冊を下げていき、その後ふなせんべいなどの飾りを下げてもらいました。最後に色とりどりのだんご（繭玉）を木に付けていき、だんご木が完成しました。鏡餅屋さんから持ってきていただいた材料で、保護者と子供達が白いだんごをバーナーで焼いてからみたらしあんを付けたり、あんこやずんだを塗って作っただんごを食べて、今年のだんごさしは終了しました。だんご木は公民館1階の和室に飾られています。

公民館にお越しの際はぜひご覧ください。

## ☆上山市民インディアカ大会☆



1月19日（日）に三友エンジニア体育文化センターで上山市民インディアカ大会が行われました。大会には上山市内の愛好会や地区でのチームなど14チーム（中山地区から3チーム）が参加しました。3コートに分かれ、コートごとの優勝を目指して精一杯頑張りました。3チームとも健闘しましたが、「中山なすび」チームと「中山まつたけ」チームは3位、「中山かぼちゃ」チームが4位という結果でした。試合に出場した皆さん、体育部の皆さんお疲れさまでした。

## ☆出前スポーツ教室「太極舞」☆



1月10日（金）に出前スポーツ教室で講師に山口かおりさんを迎え、「太極舞」が行われました。最初に軽くストレッチをして、体を温めてから行いました。太極舞は音楽に合わせてゆっくりした動きでバランスを取りながら体を動かしていきます。片足でバランスを取るのが大変でしたが、家でも物に掴まって片足を上げるなどバランスを取るようしてもらえれば転びにくくなると教えていただきました。参加いただいた皆さんお疲れさまでした。

### — 2月の行事予定 —

2月	1日（土）	地区役員会	中山地区公民館
	3日（月）	市長とフリートークミーティング	中山地区公民館
	14日（金）	第4回体育部会	中山地区公民館
		地区役員会	中山地区公民館
	16日（日）	女性講座「フラワーアレンジメント教室」	中山地区公民館
	17日（月）	出前スポーツ教室「カラーリング」	中山地区公民館
	21日（金）	女性講座「料理教室」	中山地区公民館
	23日（日）	わんぱく広場「閉級式」	中山地区公民館

※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。

「ピンポンを楽しむ会」	毎週火・木曜日	午前9時30分から
「健幸体操」	毎週火曜日	午後1時30分から
「いきいき・かみかみ百歳体操」	毎週水曜日	午前9時30分から

### — 3月の行事予定 —（変更になる場合があります）

3月	1日（土）	地区役員会	中山地区公民館
	20日（木）	中山地区会通常総会	中山地区公民館
	24日（月）	ふれあい教室「雪囲い外し」	中山地区公民館



# 健康メモ 2月号

今年は  
西南西!



雪がしんと降り積もる冬を迎えておりますが、体調を崩されている方はいませんか？  
節分の日、ご家庭で豆まき・恵方巻きで厄を払い、福を呼び込みましょう！  
新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス等の感染症がはやる時期でもありますので、  
感染症防止対策と寒さ対策を、引き続き一緒に取り組みましょう。

## 正しい手洗いの方法



## 2月17日(月)まで「世帯調査表」をご提出ください

2月始めに各ご家庭に送付させていただいた「世帯調査表」のご提出をお願いします。

これは令和7年度の健康診断の希望調査となりますので、検診を希望しない方も含めて、調査表に記載された全員についての回答にご協力ください。

※かかりつけ医で定期的に受診している方も、市の健康診査を受けてみませんか？いつもの検査項目のほかにも、自身の健康状態を詳しく把握することができる機会です。ぜひご利用ください。

- ・対象年齢: 20歳以上 世帯調査表▶
- ・検診内容: 20-39 健診、特定健診、後期高齢者健康診査、がん検診(胃、大腸、肺、子宮、乳)、人間ドックなど
- ・検診会場: 中山地区公民館、山形検診センターなど

※年齢や健康保険によって、受けられる検査項目や会場、料金は異なります。詳しくは、届いた世帯調査表と案内をご覧ください。



かみのやま健康ポイントにご参加の皆様、歩数はいかがですか。  
寒い日は特に、準備体操が重要です☀️ 天気の良い時は外を歩く、道路が凍っている時は家の中で体を動かすなど、天気に合わせて体を動かしましょう。  
2月は冬の活動量アップイベントも企画しております。ご自身のペースで、皆様のご参加お待ちしております！

# 中山の民俗

☆五一四号☆

## 中山に属していた「日影村」

旧中川村に属していた中山村には、諏訪ノ原村・日影(陰)村・花窪(久保)村・釜渡戸村の小村があった。江戸時代初期には分村して、元禄五(一六九二)年以降、中山城に御役屋将が設置された中山は中山村へ、残った集落は元中山村と称された。その中心を諏訪ノ原村として位置付けられ、享保二(一七一七)年「掛石中山一村」絵図にも描かれている。

令和四年の日影集落には二戸が現存する。ちなみに、昭和五十三年度には十二戸があった。令和二年六月、南陽市教育委員会社会教育課(埋蔵文化財係)によって、日影集落に現存する遺跡の遺物調査が実施された。その発端は、昭和三十年前半、吉田経男が開墾中遺物(土器・石鏃(やじり)・打製石斧など)を発見したことによるものである。いずれも集落跡から縄文時代(中期・後期)に位置付けられている。その遺物は永雲寺本堂に保存されている。

中世に入ると、日影村の初出は「ひかげ在家」と戦国期からで、置賜郡北条荘の内、天文二十二(一五五三)年の采地下賜録(伊達家文書/県史上15)に小梁川尾張守・栗野右衛門・大津しほち・同源三娘が当地に所領を有しているが、小梁川尾張守は五軒在家とその守護不入権を栗野右衛門は代在家・ひかげ在家・浮免三〇〇〇刈をそれぞれ下賜されている。とある。ただし、天文七(一五三八)年の御段銭古帳(伊達家文書/県史15上)に「九貫百文 中山」とあるのが初見である(註1)。これらは、現在の中山地区ではなく元中山地区を指している。現在も畑地となっている台地は、かつて縄文遺跡に在家があった位置が残る。

さて、現在の集落は段々の土地に建てられたのは十七世紀中葉からで、竹田栄寿宅の序口には、江戸初期頃に造立された板碑型の石卒塔婆残欠が、在家跡から持って来たと云って置いてある。以上の視点から、中山村の一集落あったと云う証となるのが、永雲寺境内に建立されている子易観音堂に奉納されているので延べて見る。

〔鰐口(わにくち)〕

寛政七乙卯年正月吉日 掛入石中

山村日影女中

御奉納

観音講 普請施主 竹田利兵衛

吉田吉四郎 同 五七

同忠七 同家次良 鈴木弥市(他二名)

〔中山の民俗〕第七五号を参照

〔鑿子(きんす)〕

中山在日影永雲寺什物 施主 同所

栄次郎

安政七庚申年 寛樹代

註1 角川『日本地名大辞典』角川書店

・昭和五七年刊



鑿子(ザル鐘とも云う)と鰐口

蓬萊波形山文庫主

加藤和徳